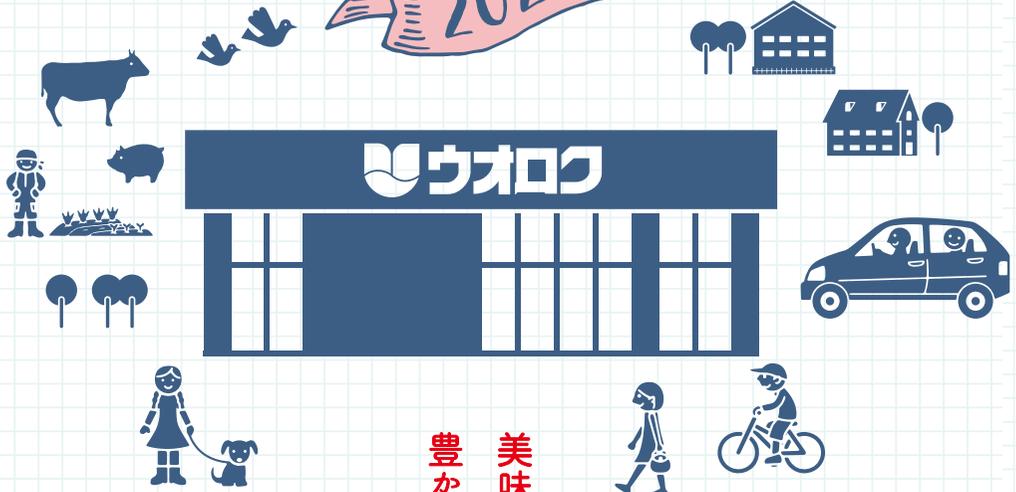




エコプラス Eco Plus

2026



豊
美
食
味
な
し
く、
食
楽
し
い
生
活
を
食
卓
と
提
供
し
ま
す

ウオロクの企業理念

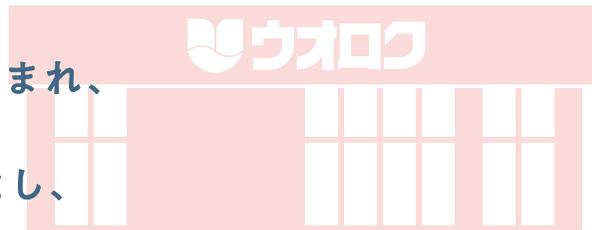
ウオロクは

お客様に叱られ愛され親しまれ、

誠実と挑戦を行動の基準とし、

お客様の新鮮な生活を創造しながら、

お取引先、株主、社員と共に発展します。



ごあいさつ

平素よりウオロクをご利用いただき、誠にありがとうございます。

ウオロクは地域社会の一員として、未来に責任を持ち、持続可能な社会実現に向け、真摯に取り組むことが重要だと考えております。

この小冊子「EcoPlus」では、エネルギー使用量や廃棄物の削減などの環境の取組、食育や地域貢献活動など、日々実践している内容を丁寧にお伝えしております。これらは、ひとつひとつは小さく見えるかもしれませんが、継続することで大きな成果につながるものと確信しております。

ウオロクは引き続き、地域のみならず、コミュニケーションを図りながら、より信頼される企業を目指して努力してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



2026年3月吉日

株式会社ウオロク
代表取締役 葛見 久賢

ウオロクの環境経営方針

基本理念

私たちは、地域社会の一員として環境保全活動に取り組むとともに、環境経営を継続的に発展させ、持続可能な社会の実現に貢献します。

基本方針

- ・環境や社会に配慮した商品を積極的に販売します。
- ・食品廃棄物の削減とリサイクルに取り組みます。
- ・二酸化炭素排出量の削減を推進します。
- ・資源の節約と有効活用に努めます。
- ・環境関連の法律、規制、条例等を遵守します。
- ・環境教育を計画的に実施します。



2025年6月24日更新

ウオロクグループSDGs宣言



ウオロクグループは、国連が提唱する「SDGs」に賛同し、事業活動を通じて経済的発展と社会的課題の解決の両立を図り、持続可能な社会の実現に貢献することを宣言しています。本冊子では、SDGsの17の目標と関わりのある活動テーマに、SDGsのアイコンを掲載しています。



※この冊子は、2025年1月～12月に取り組んだ活動についての報告です。

お客様の豊かな食生活を応援します



移動スーパー「とくし丸」

移動スーパー「とくし丸」を16台稼働させています。ご高齢の方や身体の不自由な方のご自宅前まで冷蔵庫つきの軽トラックで訪問し、毎週1~2回、お買い物を楽しんでいただいています。積み込まれた商品は、生鮮食品から日用品まで400品目以上にもなります。また、新発田市、阿賀野市、魚沼市、村上市と見守り協定を締結し、新潟市では「高齢者等あんしん見守りネットワーク協力事業者」として活動しています。



写真提供:村上市

お買い物をお得に、快適に

① お得な新ウオロクカード(クレジットカード)

ウオロクカードがリニューアルしました。

- (1) 毎月15日にウオロク店舗でご利用いただくと3%OFF!
- (2) ご利用200円(税込み)毎にウオロクポイントが1ポイント貯まる。

※年会費は初年度無料。次年度以降は前年度のカード利用が1回以上あれば無料。



② コジカカード、ボーナスポイント

ウオロクコジカカードは、お買物でポイントが貯まる電子マネー機能付きのポイントカードです。税抜き200円ごとに1ポイントが付与され、500ポイント貯まるとお会計で使える500円券が発券されます。



※入会費・年会費は無料。

- (1) 各種お支払い方法でポイントが貯まる
- (2) ボナスポイントで早くポイントが貯まる
- (3) チャージでポイントが貯まる

③ 選べるキャッシュレス決済

現金・電子マネー(コジカカード)の他に、ウオロクカードをはじめとした各種クレジットカード決済、PayPay・d払い・楽天ペイ・auPay・QUOカードPayの各種コード決済が利用できます。

④ 電子棚札の導入

一部店舗で電子棚札を導入しています。作業時間の軽減、価格表示ミスの防止、価格の視認性向上に役立っています。



⑤ ペットボトルキャップを再利用したバスケットの販売

ペットボトルキャップ(97個)を再利用した買い物カゴ「ボトルキャップバスケット」を販売しています。マイバスケットのご利用で、袋詰め時間が節約できます。



⑥ 各地区の子育て支援カードがご利用いただけます。



地場商品の積極販売

ウオロクでは、地場野菜専任のバイヤーをおき、農家様との積極的なコミュニケーションにより仕入れを強化。おかげさまで大人気の売場となっています。鮮魚部門においても、県内各地の漁港から獲れたての魚介類を納品し、鮮度の良さが評判を呼んでいます。また、地域に根ざした日配品やお菓子などの販売にも力を入れています。



新潟県漁業士会による店頭販売活動

県内漁業の中核となる漁業者を「漁業士」として県知事が認定し、積極的に魚食普及活動や地域漁業の担い手育成などを行っています。新店・緑店・東新保店・くびき店で「漁業士」に売場へ立っていただき、お客様へ魚の食べ方や知識についてPRをしていただきました。



格別な美味しさを提供するウオロクブランド

【旨い!これがウオロク品質。】

「産地」「鮮度」「製法」で、他にはない美味しさを実現!

おすすめ

目鉢まぐろたたき

旨みの強い天然目鉢まぐろだけを使用。色と鮮度にこだわった目鉢まぐろを粗びきのタタキにしました。まぐろの身の食感と旨みをそのまま味わえます。



【my UOROKU】

皆様の食卓へこだわりの美味しさを!

ウオロクだけのオリジナルの味付け。自社工場(生鮮デリカセンター)で製造しています。毎日食べても飽きない味、家庭で作ったような美味しい商品を通して食卓に豊かさを提供します。



【目利きの仕入れ】

多くの食材の中からプロの目利きが選んだ逸品!

おすすめ

新潟県産 雪桜どり

熱を加えても、しっとりとした味わいとやわらかな食感が楽しめます。



【プライベートブランド】

美味しさを、お求めやすく。毎日の食卓を応援します。



ウオロクマークが目印です

食品廃棄物削減の取組



「ONEカンパニー」認定

新潟市内の事業所（新潟市内店舗、生鮮デリカセンター、本社）が、新潟市環境優良事業者認定「ONEカンパニー」の「3R推進部門」と「食品ロス削減部門」に認定されています。

新潟市「ONEカンパニー」とは

環境分野の取組を積極的に行っている事業者を、新潟市が認定する制度です。



魚のアラのリサイクルループ

店舗から出た魚のアラを主原料とする肥料を使って生産された農産物を「エコろく」としてブランド化し、シールを貼って販売しています。食品廃棄物が資源として循環することを「食品循環資源リサイクルループ」といいます。「エコろく」はこうしたループによって生産されています。



エコろく販売店舗（6店舗）

新津店
中野山店
亀田店
柏崎店
桜木店
長岡店



このリサイクルループの取組が平成26年度3R推進協議会「農林水産大臣賞」を受賞しました



黒鳥エコろく茶豆

新潟市西区黒鳥地区の契約生産者様と共同で、「エコろく」ブランドの「茶豆」を開発。「甘み」と「旨味」に一層磨きがかかりました。



パイナップルの皮と芯を飼料化

カットパイナップル製造時に発生する皮と芯を破碎・脱水し、乳牛のエサとしてリサイクルしています。栄養価が高く消化も良い飼料を地元で調達でき、酪農家さんからも喜ばれています。



食品ロス削減の取組

SDGsでは「2030年までに一人あたりの食品廃棄量を半減させる」という目標を立てています。ウオロクは食品小売業として、この課題に真剣に取り組む必要があると考えています。



取組店舗（10店舗）

村上東店	村上店
中条店	小舟店
緑店	東新町店
住吉店	コモ店
上越店	くびき店

① お客様と一緒に取組む「ハピタバ」
消費・賞味期限が近い商品に貼られている「ハピタバシール」を10枚集めると景品が当たる「ガチャコース」と、ポスターに貼ると1枚1円相当を地域に寄付できる「寄付コース」にご参加いただいています。「フードバンクさんぽく」、「フードバンクむらかみ」、「フードバンクたいない」、「フードバンクしばた」に計45,100円寄付いたしました。



第4回新潟SDGsアワードで「ハピタバ」が経済部門優秀賞を受賞

お客様に楽しみながら食品ロス削減に協力していただく取組が評価されました。



② フードバンク等への食品提供

「販売基準には満たないが充分食べられるもの」を廃棄せず、有効に活用していただくこと、食品提供しています。



「フードバンクつばめ」様へ（燕店）

フードバンクしばた
フードバンクいがた
フードバンクつばめ
更生保護施設 新潟川岸寮
OHANA食堂（こども食堂）

従業員とお客様による食品持ち寄り活動「ウオロクハッピードライブ」を実施

従業員から持ち寄られた食品1,452個に加え、村上市・胎内市・新発田市の当社8店舗近隣のお客様が提供して下さった382個を合わせ、「フードバンクさんぽく」、「フードバンクむらかみ」、「フードバンクたいない」、「フードバンクしばた」に贈呈しました。



③ 小袋しょうゆ・わさびのセルフサービス化

お刺身やお寿司に添付していた小袋しょうゆ・わさびをセルフサービス方式に変更しました。お客様に必要な分だけお取りいただくことで、食品ロス削減、プラスチック資源削減を推進しています。



④ ITの活用

発注支援システム「sinops」を導入しています。AIが販売数量を予測、それに基づいて発注数量を適正な値に調整します。また、賞味期限チェック支援ツール「sinops-Dcont」も導入し、合わせて食品廃棄の削減に効果を発揮しています。



※「sinops」は株式会社シノプスの登録商標です。

3Rの取組



店頭でのリサイクル活動

① ペットボトル自動回収機・古紙回収機を設置



ペットボトル自動回収機設置店舗(40店舗)

村上店	中条店	小舟店	NEW! 緑店	東新町店	住吉店
コモ店	水原店	五泉店	女池店	神道寺店	鳥屋野南店
馬越店	関屋店	小針南店	上新米町店	大学前店	内野店
巻店	豊栄店	葛塚店	空港通店	牡丹山店	中野山店
亀田店	新津店	白根大通店	吉田店	興野店	東新保店
見附店	長岡店	要町店	NEW! 燕店	北山店	柏崎店
桜木店	魚沼店	上越店	NEW! くびき店		

古紙回収機設置店舗(10店舗)

NEW! 緑店	コモ店	水原店	五泉店	葛塚店	新津店
白根大通店	東新保店	見附店	要町店		

(2026年3月現在)

★回収機の利用でお買い物と同じポイントが貯まります!



★回収したペットボトルは全量リサイクルしています!

・サントリーグループと共同でボトルtoボトルの取組をしています。



・仕切り板として再生利用しています。



②食品トレー、牛乳パック、アルミ缶を回収しています



「ウオロクリサイクルセンター」

業務で発生した段ボールや発泡スチロール、お客様からお預かりしたアルミ缶や牛乳パックなどの資源物を納品車両の帰り便を利用して集約し、一括して再資源化する仕組みを構築しています。これにより、資源物の効率的な回収とリサイクルが可能となり、回収コストとCO₂排出量の削減を図っています。

※ウオロクリサイクルセンターは株式会社ウオロクホールディングスが運営しています。



廃棄物の削減

① 紙類の分別とリサイクル

業務で使用しているダンボール、紙類を分別してリサイクルしています。



② 廃棄物の自主計量

廃棄物計量器を導入し自主計量しています。廃棄した量を見える化するを通して、廃棄物全体の削減をすすめています。



「ストアtoストア」の水平リサイクル推進

店頭回収している食品トレー・透明容器をリサイクルし、再びウオロクの売場で使用する「水平リサイクル」を推進しています。



温室効果ガス排出削減の取組



太陽光パネルの設置

脱炭素社会の構築に貢献するために、店舗およびセンターの屋根上に太陽光パネルの設置を進めています。現在までに24事業所で計8.4MWの太陽光発電設備の導入を完了



蓄電池

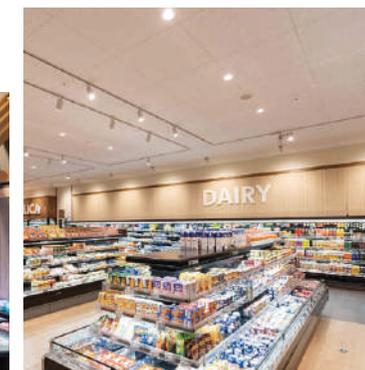
しています。また、大規模災害時にも地域インフラとしてのスーパーマーケットの使命を果たすべく、店舗BCP(事業継続計画)対策の一環として太陽光発電を電源とした蓄電池の導入も進めています。



省エネ設備

① 照明設備

天井照明およびスポットライト、冷蔵ケース照明をLED化し、電力使用量を大幅に削減しています。また、新店舗においては、時間帯ごとに適正な照度になるよう自動調整するシステムを導入しています。



② 冷蔵・冷凍機器

電力使用量の抑制と商品の品質安定化を図るため、冷凍食品およびアイスクリームの売場に、冷気を逃しにくい扉つきケースの導入を進めています。また、フロン類の大気中への排出を抑制するため、フロン類の漏えいを検知するシステムやノンフロン冷媒(R290)を用いた冷凍ケースの導入を進めています。



③ 空調機器

空調機器の新設および更新の際は、業界トップクラスの省エネ性能を持つ機器を導入しています。また、一部の店舗では空調自動制御システム「R.E.A.L.AiR」を導入し、刻々と変化する店内環境に応じたリアルタイムな空調操作をAIにより自動化しています。これにより、さらに一歩進んだ省エネルギー化を実現できるシステムになっています。

ZEB店舗の実現

2024年11月に開店した「小針南店」、2025年7月に開店した「緑店」では、省エネ性能の大幅な向上と太陽光発電設備の導入により、全国でも事例の少ないスーパーマーケットでの「ZEB(※1)」認証を取得しました。



建物の断熱性能を高めた上で、調湿・調温された新鮮な空気を常に店内に送り込み、店内を一年中快適な状態に保ちます。お客様が快適にお買い物ができるだけでなく、働く従業員にとっても負担の少ない次世代型のスーパーマーケットです。

※1 ZEB・・・[net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)]の略称で、「ゼブ」と呼びます。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギー(※2)の収支をゼロにすることを目標とした建物のことです。具体的には、太陽光発電で得られたエネルギー量を一次エネルギー消費量から差し引くことで、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロにすることを目標とします。

※2 一次エネルギー・・・空調・換気・照明・給湯・昇降機に使用されるエネルギーを指します。



節水の取組

① 節水バルブの設置

店舗の加工室の蛇口に節水バルブを取り付けています。店舗によっては使用量の1割以上の削減効果が見られます。



② 鮮魚作業室床ドライ化

鮮魚の加工室は、床に洗いを流すことが常識でした。しかし、シンクに水返しを取り付けることにより、床が濡れることを防ぐことが可能となりました。この「ドライ化」運用により、節水に大きく貢献するだけでなく、雑菌の繁殖が抑えられ、作業環境を衛生的に保ちます。





食育活動表彰受賞

当社が取り組んでいる食育活動が評価され、2019年6月に農林水産省より消費・安全局長賞を受賞しました。

農林水産省より
表彰を受けました



食育活動表彰とは

農林水産省が主催しており、食育推進活動を行っている団体のなかで、特に優れた食育活動を行っている団体を表彰しているものです。

小学生が考えた アイデアピザ



小学生からピザのトッピングアイデアを募集し、選ばれたレシピを商品化し販売しました。

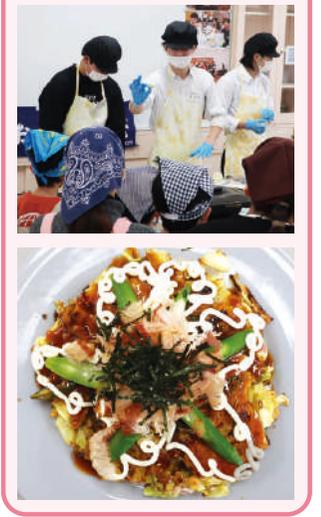


第7回 お好み焼甲子園 in 新潟

高校生が新潟の食材を使ったお好み焼のレシピを競い合いました。新潟商業高等学校が3連覇を果たし、チーム「デニムガールズ」が考案した「シャキシャキサワー☆」を10月に商品化し、生徒さんによる推奨販売会も実施しました。



1月に第6回優勝チームが講師となり、優勝したレシピの料理教室を開催しました。



野外食育イベント

火を起こして料理しよう!

阿賀野市の五頭連峰少年自然の家で、小学生とその保護者を対象に実施しました。弓きり式の火起こしを体験し、カレーを作って、自然の中で食事を楽しみました。



料理教室

プロの講師による「料理教室」のほか、「お魚料理教室」「親子料理教室」などを開催しました(2025年は計11回)。



お買い物講座

店舗の近隣小学校を対象に食材の旬、味の違い、鮮度の見分け方について、高校生を対象に調理に役立つ豆知識や調味料の歴史、SDGsの取組を学ぶ講座を実施しました。



地域貢献活動



子どもたちの成長を 応援します

① 第39回 ウオロク・S&B杯ちびっ子健康マラソン大会

10月25日(土)、新発田市五十公野公園陸上競技場で開催しました。男子287名、女子178名の計465名が参加。秋晴れの中、全員が力走しました。



④ 「BSNキッズフェスティバル 2025」に出展

ウオロクのブースでは、約350名の子どもたちがチェッカー体験を楽しみました。イベント全体では約20,000名の来場者となりました。



⑤ 「キッズ店長」イベント

小学生が店長のおしごとを体験するイベントを緑店で開催しています。マイク放送・試食大会・じゃんけん大会・商品整理など、楽しみながらたくさんのお仕事をしています。



② ウオロク×北海道日本ハムファイターズ「ジュニア野球教室」

10月26日(日)、新潟市西総合スポーツセンターで開催しました。県内の6つのチームが参加し、「ファイターズベースボールアカデミー」に所属する元プロ野球選手の市川卓コーチ、須永英輝コーチから直接指導を受けました。



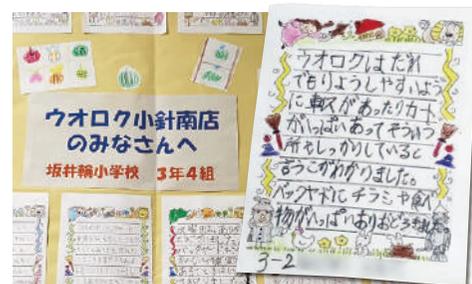
③ ウオロク×東洋水産「新潟少年柔道教室」

11月22日(土)、新潟市鳥屋野総合体育館で、小学生・中学生を対象にした柔道教室を開催しました。約200名が参加し、甲斐康浩さん、田知本愛さんから直接指導を受け、技術向上に励みました。



⑥ 社会科見学・職場体験の受け入れ

4月から12月までの9か月間で、園児から高校生まで延べ約4,100名を受け入れました。



スポーツを通じた地域貢献

① 新潟のプロスポーツクラブを応援しています

NEW! アルビレックスチアリーダーズ



©ALBIREX CHEERLEADERS

新潟アルビレックスBB



©NIIGATA ALBIREX BB

アルビレックス新潟



©ALBIREX NIIGATA

アルビレックス新潟レディース



©ALBIREX NIIGATA LADIES



アスリート雇用

Wリーグ・新潟アルビレックスBBラビッツに所属する鷲尾 優佑奈(わしお ゆうな)選手が、当社で勤務しています。



©NIIGATA ALBIREX BB RABBITS



② 第2回 ウオロク×サントリーフーズ「スポGOMI大会 In 藤塚浜」

6月22日(日)、新発田市で「スポGOMI大会 In 藤塚浜」を開催しました。総勢28チーム113名が参加しました。制限時間内に拾ったごみの種類や量に応じてポイントを競い合い、453kgのごみが集められました。



企業型ふるさと納税制度の活用

① 新発田市へ1億円を寄付

創業の地である新発田市に2021年～2025年の5年間で1億円を寄付いたしました。「公共交通の充実」「起業・創業支援」「まちづくり支援」を柱とした地域活性化などに役立てていただいています。



② 聖籠町へ1千万円を寄付

Jリーグのアルビレックス新潟、WEリーグのアルビレックス新潟レディースの練習拠点である「新潟聖籠スポーツセンター アルビレッジ」を拠点とした地域活性化プロジェクトに1千万円を寄付いたしました。

寄付・募金活動

① 寄付金つき商品の販売

企画名:ウオロク・サントリー共同企画 ハッピーハートにいがたプロジェクト第14弾
対象商品:伊右衛門・金麦ほか40商品
寄付金額:1,201,767円
寄付先:新潟県共同募金会



② 緊急募金活動

ミャンマー地震義援金
寄付金額:368,301円(当社より631,699円を加えて合計100万円)
寄託先:日本赤十字社新潟県支部



障がい者の自立支援

不要な電子機器を障がい者就労施設に売却

不要となったパソコンなどの小型電子機器をNPO法人「のんびり青山の会」(新潟市西区)が運営する障がい者就労施設「のんびりAXIS」に売却。取り出したレアメタルなどの売却益は、同施設で働く皆様の賃金となっています。



全店舗にAEDを設置

全店舗にAEDを設置し、お客様や従業員の救命に備えています。万が一の時に動けるように、従業員に対して使用方法の講習会も実施し



ています。また、新潟市の「にいがた救命サポーター制度」に登録し、近隣への貸し出しも行っています。



社員が働いて良かったと思える会社を目指して



人材育成

主任事例発表会

社員の仕事への意欲を高める取組の一つとして、主任事例発表会を開催しています。1~2位はアメリカ、3~5位は北海道へ視察研修に行きました。



2年次・3年次改善行動実践研修

店舗で若手社員が取り組んだ改善事例を、社内で共有する発表会を開催しています。入賞者は国内視察研修にて年次を超えて親睦を深めています。



男性社員の育児休業体験記

男女問わず育児休業の取得を希望する方は、事前に申し出ることによって取得できます。分割での取得も可能になり、より育児と仕事の両立をしやすいになりました。

■取得してよかったこと

第一子ということもあり、私も妻も分からないことばかりで、不安なことが多くありました。育休を取得したことで、妻の支えとなり、子と3人かけがえのない時間を過ごせたことは一生の宝物となりました。また、沐浴・オムツ替え・寝かしつけ・外へのお出かけなどパパ基礎入門編も習得できて良かったです。

■取得を検討している方へ

パパ育休は、まだ取得しづらいというイメージの方もいるかと思いますが、実際は会社からの情報や支援なども手厚く、店舗の皆さんも協力してくれました。子どもの成長は早いです。その成長を見逃さないためにぜひ取得をおすすめします。



北山店 店長
石見 俊之介 さん

■取得してよかったこと

実家が遠方のため、産前産後の期間を夫婦で乗り切る必要がありました。育休を取得したことで、妻のサポートができ、上の子との有意義な時間もつくれた良かったです。

■取得を検討している方へ

約1ヶ月の育休をいただくことは、ご迷惑になるのではと不安でした。しかし、皆さんの温かいご協力で、安心して育休期間を過ごすことができました。子どもの誕生というかけがえのない時間を家族と共有するために、ぜひ皆さんにも育休取得を強くおすすめします。また、私はエリア社員制度を利用しており、家族との時間を多く持つことができる点、腰を据えて働くことができる点をメリットに感じています。育児も仕事も全力で取り組みたい方に適した制度だと思います。



見附店 惣業主任
品田 翔大 さん

2024年にウオロクは
くるみん認定を
受けました!



技能実習生が入社

ベトナムから14期生、ミャンマーから2期生が入社し、業務に励んでいます。入社時から非常に日本語能力が高く、通訳がなくても、ほとんど話の内容が理解できていました。今後、地域の方々との交流や日本文化に触れられるイベントも計画していきます。



Ni-ful認定を取得

12月19日付で、ウオロクホールディングスがNi-ful認定を取得しました。



Ni-ful (ニーフル) とは

新潟県が2025年度から創設した制度で、多様で柔軟な働き方の推進や仕事と家庭の両立支援、女性の登用・育成に積極的に取り組む企業を認定する制度です。

新潟市健康経営認定制度

従業員の健康をしっかりと配慮している企業として、ゴールドクラスの認定を受けています。



働く社員のための制度です。

福利厚生

Pep Up(ペップアップ)導入 パソコンやスマホで、健康維持・増進を目的とした様々な健康コンテンツを利用できます。	オンラインでのメンタルケアサービス「ファミくる」導入 専門家に幅広い分野(妊娠、子育て、更年期、仕事、プライベート等)についてオンラインで相談できます。
永年勤続表彰制度 正社員は勤続30年・40年、パートナー社員は20年・30年に特別休暇と旅行券を支給しています。	LTD制度 長期間働けなくなった時のための、収入保障制度があります。
パースデー休暇制度 社員本人の誕生日に年次有給休暇を取得できます。	施設利用の推進 フィットネスクラブ「JOYFIT」、カルチャー&スパスポーツ「エンジョイライフクラブ」を社員価格で利用できます。
結婚・出産祝い金 社員本人の結婚・出産にお祝い金を支給しています。	財形貯蓄制度 給与天引きで1,000円単位で積み立てができます。
リフレッシュ休暇制度 年次有給休暇を活用し、年2回、まとまった休暇を取得することができます。(最大6連休)	住宅購入補助制度 新築、建売購入、住宅リフォームをする社員及びその家族に対し、費用の割引を受けることができます。
社員住宅制度 自宅から40km以上離れた勤務地に配属されると、通える距離の場所に住宅を用意してもらえます。(一部負担あり)	単身赴任交通費補助 単身赴任をしている社員に対し、月4回まで帰宅するための交通費を支給しています。
髪色制限の撤廃 多様性を尊重し、髪の色を制限を撤廃しました。	福利厚生サービス 福利厚生サービス(リロクラブ)を導入し、様々な施設利用やショッピングなどで割引を受けることができます。(組合員のみ)

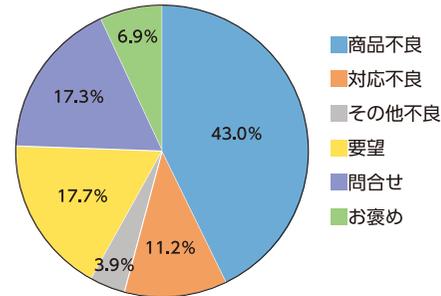
※当社では、短時間勤務社員をパートナー社員と呼んでいます。

より良い企業を目指して



お客様の声を真摯に受け止めます

2024年度は、約9,200件のお声をお客様から頂戴しました。お客様相談室では、これらを取りまとめて各店舗や本社の各部署に配信し、改善を図るよう取り組んでいます。



食の安全に関する取組

① HACCP制度化への対応

社長を委員長とする「食品安全委員会」の設置、HACCPチームの結成などの社内体制を整備するとともに、危害分析の実施、各種マニュアルや記録の整備などに取り組んでいます。

② 表示ミスの防止

自社商品を中心に、値付時および品出時の指差確認やダブルチェックのほか、一日2回以上の確認作業を行っています。また、表示作成時は3重のチェック体制を構築しています。「食品表示管理士」の資格取得も推進しています。

③ 衛生点検および食品検査

品質管理担当者による手洗い指導やATP検査、座学研修のほか、外部機関による衛生点検も行っています。また、生鮮デリカセンターでは、出荷する商品の細菌検査を日々実施し、安全な商品の提供に取り組んでいます。



指差確認によるミス防止

手洗い指導

コーポレートガバナンス

① 内部監査

決められたルールで業務が遂行されているかを監査し、不備が発見された場合はフォローアップする体制を構築しています。

② 内部通報制度

従業員による法令や規則違反を発見した場合、直ちに通報・相談ができる制度です。

③ 事業継続計画 (BCP)

大規模災害等の発生時において、お客様と従業員の安全確保を図るとともに、行政機関など地域と協調しつつ、ライフラインとしての社会的責任を果たすことを目的としています。

災害時販売訓練を実施

5月に大規模地震を想定した避難訓練、店頭販売訓練を行いました。災害発生時は「自身の身を守る」、「お客様の安全確保」、その後に「地域のお客様のライフラインになる」という一連の動きを確認しました。



新発田市防災訓練に参加

10月5日に住吉小学校で開催された「新発田市防災訓練」に参加しました。ウオロクブースでは、災害時への備えとして「ローリングストック」を市民の方々に説明し、備蓄品のリスト・サンプルを配布しました。



エコアクション21



環境認証「エコアクション21」

当社は、2012年7月5日付けで「エコアクション21」の認証・登録を受けました。今後も環境に配慮した取組を継続し、地域の皆様とともに環境問題に取り組んでまいります。

エコアクション21とは

環境省が策定したガイドラインに基づいて活動している企業を認証・登録する制度です。



主要環境データ

項目	計算式	単位	2022	2023	2024
電力使用原単位	電力使用量÷延床面積	kWh/m ²	28.3	28.7	28.7
CO ₂ 排出原単位	CO ₂ 排出量÷延床面積	t-CO ₂ /m ²	0.0145	0.0139	0.0109
ベンチマーク指標 (省エネ法)			0.775	0.674	0.668
水道使用原単位	水道使用量÷売上高	m ³ /百万円	3.071	3.091	3.021
食品廃棄物発生原単位	食品廃棄物発生量÷売上高	kg/百万円	24.3	21.7	19.9
食品リサイクル率		%	78.1	79.0	82.3
容器包装使用原単位	容器包装使用量÷売上高	kg/百万円	11.8	10.5	9.8
レジ袋辞退率	レジ袋辞退者数÷レジ通過客数	%	84.0	83.7	83.5
地場産直野菜販売額		百万円	1,867	1,972	2,212
コピー用紙使用量		kg	24,996	23,748	22,620
段ボール使用原単位	段ボール使用量÷売上高	kg/百万円	64.7	62.5	61.7
延床面積		千m ²	1,892	1,962	1,954
売上高		百万円	86,660	92,560	94,782

店頭リサイクル回収量

項目	単位	2022	2023	2024
食品トレー	t	122.8	129.1	130.3
牛乳パック	t	108.8	110.7	104.4
アルミ缶	t	238.3	235.5	245.8
ペットボトルキャップ	千個	16,416	14,876	15,040
ペットボトル (回収機のみ)	t	589.2	649.9	673.5
古紙 (回収機のみ)	t	1,593.5	1,628.2	1,579.0

ウオロク公式キャラクター
“ウオたん”
です!

趣味

- ★料理レシビノート作り
- ★魚つりをやる



性格

- ★人なつこくみんなとすぐに友達になる
- ★好奇心旺盛だがこわがり

特技

- ★魚を上手にさばける
- ★もこもこの毛の中になんでもしまえる

株式会社ウオロク

新潟市中央区鏡2丁目14番13号
TEL 025-246-2033(代表)
<https://www.uoroku.co.jp>



WEBサイト



X



Instagram



この印刷物は環境に配慮し、再生紙と米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。
※この印刷物には、再生紙が使用されています。